



大学院同窓会は 各専攻コース等の同窓会も 支援しています

大学院同窓会では、都道府県別の各支部への支援とともに、各専攻コース等で行っている同窓会や研究会の支援も行っています。

今回は、その中から教科・領域教育専攻社会系コースの社会科教育学会の活動を紹介します。

会員の皆様には、それぞれの地域、それぞれのお立場でご活躍のことと拝察し、お喜び申し上げます。

さて、私の所属する教科・領域教育専攻社会系コースでは、同窓生を主会員とした「上越教育大学社会科教育学会」の研究大会を、毎年開催しています。平成23年度は新たな試みとして、過去に現職派遣制度で本学大学院において学ばれた同窓生の先輩方をお招きし、「大学院派遣研修から学ぶ—大学院で学んだ経験がどのように活かされているか—」と題し、シンポジウムを行いました。パネリストには太田市教育委員会管理主事の菊地直樹氏、高崎市立堤ヶ岡小学校教諭の廣岡英明氏、名古屋市立森分中学校教諭の戸田佳孝氏の三名をお招きし、本学准教授志

村喬氏をコーディネーターとして行われ、非常に充実した大会・シンポジウムとなりました。

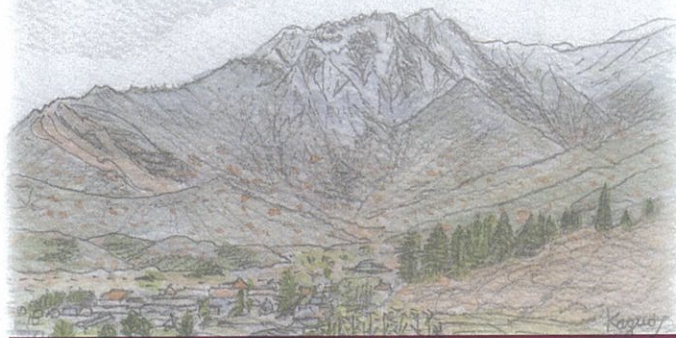
近年、社会系コースでは現職派遣の大学院生減少に伴い、ストレートマスターと現職派遣の大学院生が共に学ぶ機会が少なくなっているのが現状です。こういう状況の中、共に学ぶことの意義や現職派遣時の経験、その意義について、様々な角度からお話を伺うことができ、改めて今の大学院生活について考えることができました。

また、パネリストの発表終了後に行われた質疑応答では、今回参加して頂いた多くの同窓生・学会員から当時の大学院生活のことや修士論文のこと、今の大学院生に対して思うことなど、様々な議論が活発に行われ、我々現役の大学院生はもちろん、参加して頂いた多くの方々にとっても大変刺激になるよい機会になったと思います。

このような活動を通して、今後もより一層教育に貢献できるよう精進致しますので、関係各位の皆様のご指導ご支援をよろしくお願い申し上げます。



大学院1年 社会系コース
大図 俊哉



上越教育大学大学院同窓会事務局へのお問い合わせ先
E-mail:dousoukai@juen.ac.jp

大学院同窓会ホームページ
<http://www.alumni.juen.ac.jp/>